

【 支援センター・出前講座、活動時間 ⇒ 午前10時 ~ 12時 ・ 育児相談 ⇒ 午前10時 ~ 午後3時 】

★7月からオープンスペース(0, 1, 2歳)に参加ご希望の方のみ予約が必要です。

出前講座、園庭開放は予約はいりません。

※府中町以外の方はご遠慮ください。



★予約はメール又はお電話でお願いします。

メール: tan-popo@fuchu-hikari.jp 電話: 082-282-9393

月	火	水	木	金	土
3 オープンスペース 会場=支援センター (1歳児)	4 たんぽぽクラブ (登録者) 《作って遊ぼう》	5=出前講座 《広場ひかりっこ》 会場=府中公民館 (0~3歳児)	6 《園庭開放》 ※雨天中止	7=出前講座 《広場ひかりっこ》 会場=東地区センター (0~3歳児)	8
10 オープンスペース 会場=支援センター (1歳児)	11 たんぽぽクラブ (登録者) 《お店屋さんごっこ》	12 《赤ちゃん広場》 会場=支援センター (0歳児) ※臨床心理士 片木先生来所	13=出前講座 会場=総社会館 (0~3歳児)	14=出前講座 会場=くすのきプラザ (0~3歳児)	15
17 海の日	18 たんぽぽクラブ (登録者) 《終わりの会》	19=出前講座 《広場ひかりっこ》 会場=府中公民館 (0~3歳児)	20 オープンスペース 会場=支援センター (2歳児以上)	21 オープンスペース 会場=支援センター (1歳児)	22
24 《絵本と バイオリンでホッ》 会場=支援センター (0~3歳児)	25 オープンスペース 会場=支援センター (1歳児)	26 《赤ちゃん広場》 会場=支援センター (0歳児)	27 オープンスペース 会場=支援センター (2歳児以上)	28 	29
31 オープンスペース 会場=支援センター (1歳児)	<p>《新スタッフ紹介》 〈名前〉まつだ けいこ 〈趣味〉アクセサリ作り (イヤリング) 皆さん、よろしくお願いいたします。</p>		<p>～水遊びが始まります♪～ *水遊び用パンツ、着替え、タオル、外遊び用帽子をご準備ください。お茶もお忘れなく！！</p>		

にこにこ赤ちゃん広場が終わりました！！



ベビーマッサージ



★ネットや人の情報にとらわれかけていたので、とらわれず育児しようと思います。

ママたちの感想(抜粋)

★ベビーマッサージは体験する機会がなかったのでとても楽しかったです。ママヨガも心が落ち着きました。
★子どもとの触れ合いをしたいと思っていたが、どうすればいいかわからなかったので、とても参考になりました。
★体のいろんなツボに触れたり、呼吸を整えることで、気持ちもスッキリしたり、体を伸ばすだけでもすごく気持ちよかったです。家でもやってみます。

《当日の献立》： 軟飯、すまし汁、肉団子の味噌あんかけ、小松菜の煮浸し



離乳食体験



★保育園の離乳食も試食できて、家で実践できることをたくさん体験させてもらえて良かったです。
★家で食べる離乳食をもう少し大きめに切って食べさせてみようと思いました。
★恵美子園長のお話も参考になることが沢山聞けて良かったです。

【保健ニュース】 乳幼児の熱中症対策



- Q:熱中症にかかったとき子どもはどんな症状が出ますか？
 A:顔が真っ赤になる・機嫌が悪い・ぐったりする・気持ち悪い・お腹が痛いなど。
 Q:熱中症かな？と思ったときの対処方法は？
 A:涼しい場所に移動させて、経口補水液かスポーツ飲料をとらせる。なければ、水でも良い。冷気で身体を拭いてあおぐ・脇の下、首を氷で冷やす。
 Q:救急車を呼ぶ時はどんな時ですか？
 A:子どもの意識が少しでも変だと感じたり、体温が40℃以上ある。全身けいれんをおこしている。
 Q:予防法は？
 A:水分補給を少しずつこまめにする。(起床時、お出かけ前、外出中、帰宅時など)

子どもは遊びに夢中で体調の変化を自分で訴えることができないので、よく子どもの様子を観察する。また、帽子をかぶったり、日陰を上手に使いながら遊ばせる。

※「寝ているから」「少しの時間だから」とエンジンを掛けたままで車中にひとりきりにすることは絶対にしないで下さい。

♪みんなで歌おう♪
 「みずあそび」
 みずをたくさん ぐんできて
 みずでつぼうであそびましよう
 いちにさんし
 シュツシュツシュツ



《絵本の紹介》 「ぐるぐるせんたく」

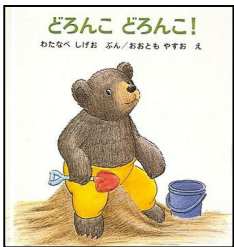
作: 矢野 アケミ 出版社: アリス館



「まあいい かたち、なに いれる？」まずは、まるい円の中に泥んこになった靴下をポン！泥んこのぼうしもポン！ついでにシャツも、ズボンも、パンツもポン！ポン！さらさらっと洗剤をいれて、ざぶざぶざぶとお水をいれたら・・・まるが回転！ぐるぐるまわる洗濯機に、目をクルクルさせて夢中になる子どもたちが目に浮かびます。特に、「ぐるぐるぐるぐるぐる～」が円のまわりを縁取るように描かれたページは、子どもたちも夢中になって、呪文のように口々に唱えてしまうことでしょう。ママのお洗濯のお手伝いもすすんでできちゃいそうな1冊です。

「どろんこ どろんこ！」

作: 渡辺 茂男 絵: 大友 康夫 出版社: 福音館書店



くまくんが、シャベルとバケツを持って砂場にやってきました。砂を盛り上げて山を作ったり、シャベルを使って大きな穴を掘ったり。そしてバケツに水をくんでくると……いったい何ができるのでしょうか？ 子どもたちの大好きな砂遊び・どろ遊びを、くまくんがめいっぱい楽しめます。どろんこになって遊ぶくまくんの姿と、得意げな表情は、無心で遊ぶ子どもたちそのもの。遊ぶことのよろこびがあふれた絵本です。



「人生に必要な知恵はすべて幼稚園の砂場で学んだ」より



人間、どう生きるか、どのようにふるまい、どんな気持ちで日々を送ればいいのか、本当に知っていなくてはならない人生に必要な知恵をわたしは砂場で教わった。

- ・何でもみんなで分け合うこと。
- ・ずるをしないこと。
- ・人をぶたないこと。
- ・使ったものはかならずもとのところに戻すこと。
- ・ちらかしたら自分で後片づけをすること。
- ・人のものに手を出さないこと。
- ・誰かを傷つけたら、ごめんなさい、と言うこと。
- ・食事の前には手を洗うこと。
- ・トイレに行ったらちゃんと水を流すこと。

人が生きて行く上で必要なことをわたしたちはみんな、充分に知っているし、お互いに思い遣りをもって、手を繋ぎ合って行けば大丈夫だということを語りかけている。 (ロバート・フルガム=作 池 央歌=訳より抜粋)

地域子育て支援センターは！

- *親子で触れあい遊びを楽しみ、育児不安等の悩みを気軽に相談できる、親子ともにリフレッシュできる、乳幼児親子参加型の「つどいの広場」です。
- *友達をたくさん作り、子育ての楽しさ、苦しさを共有しお互いに育ちあう喜びを実感する場でもあります。お父様方もお仕事がお休みの時は、ぜひお子さんと一緒に参加しお子さんと触れ合って遊んでください。

【育児相談】 ※片木先生(臨床心理士)

7月12日(水)に来所。(10時～15時)

相談ご希望の方、事前予約もできます。

- ・他の日は、月曜日～金曜日、10時から15時まで、育児アドバイザー・支援センタースタッフが、電話相談、面談相談を行っています。相談内容の秘密は堅く守られています。費用は無料です。オープンスペースでもお気軽にお声をかけて下さい。



府中ひかり保育園地域子育て支援センター
 <TEL:082-282-9393 ・ FAX:082-282-9394>

